



動物マグネット

梵珠少年自然の家

1 活動のねらい

- 活動の思い出となる手づくりの記念品を作り上げることができます。
- 道具の安全な使い方を習得することができます。

【教科への対応】 小学校：図画工作など 中学校：美術、技術・家庭など

2 活動の概要

自然の木の实や小枝等を使い、掲示板や冷蔵庫などにくっつけられる動物のマグネットを作る活動です。



<作品例1>

- (1) 人数 160人以内
- (2) 対象 小学校5年生～中学生・高校生
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1～1.5時間（説明10分＋活動50～80分）
- (5) 場所 体育館、研修室1・2
- (6) 経費 30円／1作品
- (7) 指導 製作方法等について、自然の家職員が説明（直接または間接指導）を行う。

3 準備物

団体	救急用具
個人	軍手
自然の家	材料：木の輪切り（土台となる木）、マグネット、ぬいぐるみ用目玉、豆類 小枝やどんぐりなどの自然物 用具：木工用ボンド、ホットボンド、はさみ、ピンセット、剪定ばさみ、紙やすり、作業板 その他：バケツ水





4 引率者の役割分担

代表責任者	1名。全体の総括、指揮、連絡にあたる。
活動支援者	数名。子どもたちの活動を支援し、安全と事故防止に努め、緊急時に対応する。



<作品例2>

5 活動の流れ

	内 容
説 明	<ul style="list-style-type: none"> 参考作品を提示しながら、作り方について説明 用具の使い方と安全について説明
活 動	<p>① 木の輪切りのうら側にマグネットをくっつける。 <ul style="list-style-type: none"> 木工用ボンドまたはホットボンドを使用する。  ①</p> <p>② 目玉や自然物をくっつける。 <ul style="list-style-type: none"> 木工用ボンド又はホットボンドを使用する。 どんぐりをくっつける時は、接着面を紙やすりで削ると接着しやすくなる。 細かいパーツは、ピンセットを使う。 ※予め採取しておいた自然物を使ってもよい。 (どんぐりぼうし、木の实、小枝、葉っぱなど) <ul style="list-style-type: none"> 木工用ボンドを使った場合は、乾くまで木などをそえて固定し、動かないようにする。  ②  </p> <p>③ 完成  ③</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 感想発表や友達の作品の鑑賞 用具の返却と後片づけ

6 安全に実施するためのポイント

- 低、中学年が実施する場合は大人がつくことが望ましい。
- ホットボンドによるやけどや、剪定ばさみ等の刃物の扱いには十分気をつける。
- やけど防止用のバケツ水を用意する。

口金がとても熱くなるので、やけどの危険がある。

出てきたばかりの接着剤もとても熱いので、注意する。



本体が十分冷えてからコードを結び、返却する。